

第47号 身近な福祉のパイプ役

社協 いくた

(題字 遠藤 恭 筆)

生田地区社会福祉協議会
 川崎市多摩区登戸1763
 ライフガーデン向ヶ丘2階
 福祉バルたま内
 電話 044(935)5500
 発行人 原田 知治
 編集 総合企画部



会長 原田 知治

平素、皆様には生田地区の社会福祉活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

国内外で、政治、経済、社会面で色々な事がありますが、こうした中、当会は11月に生田小学校の体育館で「お年寄りの集い」を300名参加で盛大に開催しました。総合企画部は理事研修会に千葉の介護老人保健施設「夢プラスワン」を視察、福祉感謝の集いを多摩区役所の大会議室で開催、青少年福祉部は12月に生田出張所で3中学校の生徒、先生約50名の参加で「中学生を囲む懇談会」を開催、婦人幼児部は子育てサロン、救急救命講習会の実施、老人身障者部は「長寿を楽しもう」を9回開催し延べ420名の参加で実施されました。会食委員会では年6回開催しております。各部の詳しい福祉活動は本紙に記載しておりますのでお読み頂ければ幸いです。生田町連並びに関係諸団体と連携をはかり社会福祉の発展につとめて参ります。皆様のご支援(協力)をお願い申し上げます。



『楽しみながら絆づくり』

大作のほぼ中央に、縄文中期(約四千五百年前)頃より人々が暮らしたであろう台地がある。現在そこには大作の文化遺産とも云える。鎮守杉山神社が鎮坐されております。境内、約七反歩(二一〇〇坪)、そこで毎年、善男、善女、老若男女が集い、納涼盆踊り大会が、大作自治会主催、西生田商盛会共催で盛大に開催されております。境内にはまだ多くの老杉が聳えて、今日では、このような環境での盆踊り大会は、仲々開催できなくなっているのが現状だと思えます。幸い、神社役員皆様のご理解を戴き、子供会の餅つき大会、防災倉庫の設置、更に災害時の一時避難場所としていただいております。どなたにも一番わかり易い場であります。自治会に於いても、秋の大祭(9月20日前後の土日祝)には、子供会、野球部が許すかぎり協力させていただき、氏子中、商盛会、自治会が、三位一体となり、地域の活性化と交流を深め、楽しみながら絆づくりを積極的に進めて、万一災害発生時には、自助、互助、奉仕の

精心をもって、「安全」「安心」の「大作自治会」を目標に、各理事、組長さん、各部長、役員さん、役員全員頑張っております。



大作自治会会長 遠藤俊一

賛助会員募集

賛助会員とは、多摩区社会福祉協議会と多摩区内の生田地区社会福祉協議会を含めた五つの地区社会福祉協議会(登戸・菅・中野島・稲田・生田)が進める地域福祉活動の趣旨にご賛同いただき、一口一、〇〇〇円の賛助会費を納めていただくことで地域福祉活動を支援していただくものです。

平成二十七年度は、七月から町会自治会の協力のもと募金活動を行った結果、個人・団体から二百四十二万七千円が生田地区内で集まりました。この賛助会費を原資として、百六十九万八千九百円が生田地区社会福祉協議会に交付され、平成二十七年年度福祉活動費に繰り入れられました。ご協力いただきました皆様には心から御礼申し上げます。

共同募金運動

平成二十七年年度生田地区分会実績
 街頭募金 十九万六千四百三十二円
 戸別募金 三百六十七万三千五百九十九円
 年末たすけあい募金 二百六十五万九千三十九円
 皆様からの募金は地域の社会福祉に役立てられます。ご協力ありがとうございます。

「夢プラスワン」を見学して



理事1泊研修 老人介護保健施設「夢プラスワン」を見学して

研修初日は船橋市の朝日新聞の印刷工場見学、2日目は香取神宮に連なる緑豊かな丘の上の「夢プラスワン」の見学でした。「めずらしいネーミングですね」ぶしつけな質問に職員の方は笑顔で「当施設の理念です」「夢プラスは小さな夢をもつこと、ワンはひとりひとり」

「利用者とその家族、職員ひとりひとりが夢をもって安心して過ごし、働けること」とのこと。だからなのでしょう。利用者の方々も、職員さんも、誰もが笑顔の挨拶を返してくれました。「明るい施設だね」研修参加者の共通の印象です。

事業は介護老人保健施設(定員80名)のほかショートステイ・通所リハビリ(1日100名)・指定居宅介護支援を展開。特にリハビリに力をいれていると感じました。365日年中無休、リハビリのフロアは広く、利用者とスタッフの静かな熱気が伝わってきました。

単独で手すりにつかまって歩いているご婦人は「ひとり歩きの練習をやっと先生に許されたのよ。」と回復に自信をお持ちでした。理学療法士3名、作業療法士3名、言語聴覚士も1名と充実した陣容です。

毎年の施設見学のなかで、言語聴覚士常駐の施設は初めてでした。季節ごとの行事、日常の趣味・サークルが充実しており、老人保健施設の使命である在宅復帰を真剣に追求していると感じました。

研修へのご協力に感謝いたします。

総合企画部 井上文雄

平成27年度 生田地区社協事業報告

5・28	第1回高齢者会食会
7・1	賛助会員募集活動
9・30	「福祉感謝の集い」
9・17	第2回高齢者会食会
10・12月	赤い羽根共同募金活動
10・11	街頭募金活動
10・9	長寿を築しよう(西三田団地集会所)
10・10	長寿を築しよう(大作自治会公民館)
10・14	長寿を築しよう(長沢自治会公民館)
10・16	長寿を築しよう(土淵倶楽部)
10・22	第3回高齢者会食会
10・19	長寿を築しよう(飯室会館)
10・28	長寿を築しよう(枳形老人いこいの家)
10・31	長寿を築しよう(南生田中学校)
11・1	第31回お年寄りのつどい
11・4	長寿を築しよう(錦ヶ丘老人いこいの家)
11・6	長寿を築しよう(生田出張所)
11・17	理事研修会 老人介護保健施設「夢プラスワン」視察
11・26	第4回高齢者会食会
12・4	第41回中学生を囲む懇談会
1・28	第5回高齢者会食会
2・25	第6回高齢者会食会
3・10	婦人幼児部救命救急講習会
3・31	広報紙「いくた」第46号発行
毎月第3木曜日	子育てサロン「にこにこ広場」

地域の青少年は地域で守る!

スポーツ振興やパトロールの実施



青少年指導員は各町内会・自治会が推薦した方です。活動は多岐に渡ります。各々町内会行事への協力を始め、地域の青少年にかかわる諸団体とも協力して青少年の健全育成のための諸行事に取り組んでいます。

青少年指導員会の主な取り組み

青少年指導員会主催のふれあいミュージックフェスタやバスケットボール大会、各町内会・自治会主催の盆踊り、親子運動会、少年野球大会、ソフトバレーボール大会、ニユースポーツ体験会運営、社会福祉協議会主催の「中学生を囲む懇談会」、区民祭、多摩区スポーツフェスタ、自然体験の集いなどに協力しています。

「地域の青少年は地域で守る」

青少年の健全育成・非行防止を目的として地域のパトロールを実施しています。

管のスポーツセンターで中学校一年生を対象に開催。象に開催。レギュラーを目指して一生懸命練習した成果をここでおいに発揮してもらおう場をつくりました。



多摩・麻生地区中学生バスケットボール大会

多摩市民館大ホールで開催、生田地区の小中学校の吹奏楽部や太鼓クラブ、PTAコーラスなどの皆さんが出演し、真剣なまなざしと一生懸命な演奏・合唱で満員のホールは感動に包まれました。最後に出演者・観客一体となって東日本大震災支援ソング「花は咲く」を合唱し感激のうちに幕を閉じました。

ふれあいミュージックフェスタ

自然体験の集い。。。

生田緑地で開催。竹笛、風ぐるま、どんぐりこま、竹とんぼ、噛み付き蛇に取り組みました。若いお父さんお母さんも子供と一緒に一生懸命おもちゃ作りに励む姿は親子でひとつのものを共同で作る喜びを感じました。

信頼できる友達づくり

青少年指導員と地域が一体となって協力し、取り組んだことが、青少年が友達の大切さ、命の大切さを感じ、信頼できる友達づくり、親子の間の話題づくりなどに側面から応援できたのではないかと確信しています。



青少年福祉部 生田地区青少年指導員会

会長 関 敬司

生田地区社会福祉協議会 斉藤晴美



平成27年11月1日(日)、第31回お年寄りのつどい、が盛大に開催されました。生田地区のお年寄りの方々の「ふれあいの場」として日常の中の一日を楽しく過ごして頂くための、演芸、作品等を開催。日頃の成果の発表の場として素晴らしい作品が展示され、又演芸に至っても日頃の練習の成果を思う存分発揮し、楽しく、元気に、そして艶やかに過ごして頂いております。お帰りには、社協スタッフが用意した記念品のお菓子と福引で当選した景品を胸に笑顔でお帰りになる姿を見送ることが、社協スタッフも来年も頑張つてこの会を催そうという意欲いっぱい思いで幕を閉じました。

パワーアップ! お年寄りのつどい

皆様からの賛助会費募金への感謝をこめて、毎年素晴らしい出演者の方々に協力して頂き開催しています。9月30日、横山陽一氏(サクセス&和楽(アルト大正琴、キーボード、ドラムス)、サウンドのコラボレーションで「ダイアナ」「昂」「サニサイド」「真つ赤な太陽」「木曾節」等10数曲、ジャンルも幅広く、心に響く演奏に酔いしれ、「楽しかった」の声。会場が一つになり皆んなで歌って元気を頂きました。防犯大使の漫才コンビ「世界事情」は振り込み詐欺のネタで注意を促して下さいました。

総合企画部 目黒陽代



福祉感謝の集い 総合企画部



16年間、大切にしていた垂れ幕を一転し恒例の「長寿を楽しもう!」は、お陰様で無事に終了致しました。10月31日のオカリナ演奏では、トイレットペーパーの芯やストロー等の日用品を使った手作りの楽器の優しい音色に感激し拍手の波が沸き起こり楽しいひとときとなりました。また、今年から初お目見えのバンド演奏は、リズムカルな曲や懐かしい曲に盛り上がり、参加した方々と一緒に歌い笑顔の輪が広がりました。他にも落語や二胡の演奏他、バラエティーに富んだレクリエーションを用意し、皆様に喜んで頂けるよう努めてまいりました。素敵なパフォーマンスも有難うございました。これからも「長寿を楽しもう!」を大切に引き継いで行きます。

老人身障者福祉部 酒井百合子

「長寿を楽しもう!」 老人身障者福祉部

0才から幼稚園までの子供さん、お母さんを対象に友達作りや情報交換の場として、毎月1回子育てサロン「ニコニコ広場」を開催しています。平成27年5月まで会場としてきた生田道院から生田中学校特別創作活動センターに移動し、新たに平成27年9月より、第3木曜日10時~11時半まで楽しく交流しています。南生田保育園の保育士さんによる手遊びや絵本の読み聞かせ、親子のふれあいを大切にしています。また婦人幼児部員からいろいろな情報をあつめて、施設見学を実施し、救急救命の講習会を受けて自分達のスキルアップにつなげています。これからも仲良く明るくガンバツていきますので多くの方のご参加をお待ちしています。

婦人幼児部 山口洋子

♡にこにこ広場 移動しました婦人幼児福祉部



高齢者支援事業の一つであります会食会が、「枳形老人いこいの家」「錦ヶ丘老人いこいの家」で各々年3回参加者は65才以上(高齢者世帯のみ同居等)で行っています。スタッフは、民生委員児童委員とボランティアの方(各班15名)で構成され、男性は会場設営、女性は献立作りから買出し、調理はデザートに至るまで手作りをモットーにまた、衛生面にも注意を払いながら毎回60~80食分を調理しています。当日は保健士も来られ、血圧測定や相談に応じてくださいます。お食事後は演芸などのお楽しみもあります。私達スタッフは「美味しかったー馳走さま!」の嬉しい言葉が何よりの励みとなり頑張っています。

会食会委員会 篠崎眞佐子

「ごちそうさま!」 会食会委員会

